

7. 各課、委員会等の事務事業の概要

総合政策部（部長 磯 雅史）
 政策推進課（課長 長井 康男）
 政策企画係（係長1 副主幹1 主査1）
 政策推進係（係長1 副主幹2 主査1 主事1）
 市民協働係（課長補佐兼係長1 副主幹1 主査1）

（款）2. 総務費

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容				
(1) 総務管理費 1 一般管理費 71,929,451円	・一般庁費（広域行政事務組合負担金）（政策企画係） 39,043,000円 広域行政 39,043,000円 (単位：円)				
	名称	代表者	構成員	主要事業	負担金又は補助金等
	那須地区広域行政事務組合	管理者 渡辺美知太郎	大田原市 那須塩原市 那須町	広域研修センターの 管理運営等	39,043,000
	・一般庁費（政策推進）（政策企画係） 670,400円 1 庁議等に関する事務 (1) 庁議開催状況				
	開催回数 (うち持回り)	付議事項			
	22(10)回	総数	審議事項	報告事項	
		177件	154件	23件	
	(付議事項内容)				
	①審議事項（規程第7条第2項） (単位：件)				
	該当号	付議該当事項			件数
	2号	大田原市総合計画に関する事項			1
	4号	予算編成に関する事項			2
	5号	条例、規則、規程、訓令及び要綱の制定、改廃その他市議会に提案する重要な事項			149
	11号	重要な機構改革及び事務改善に関する事項			2
	②報告事項（規程第7条第3項） (単位：件)				
該当号	付議該当事項			件数	
1号	長期にわたる計画等の策定及び変更に関する事項			10	
8号	要領等の制定及び改廃に関する事項			8	
9号	その他市長が必要と認める事項			5	
(2) 調整会議開催状況 (単位：件)					
開催回数 (うち持回り)	付議案件			件数	
22(10)回	庁議に付議すべき事項			179	
	軽易な改正のため庁議省略			110	
2 市制施行70周年記念事業準備事業 令和6年12月1日に市制施行70周年を迎えるに当たり、市制施行記念事業準備委員会を開催した。 開催回数 2回：令和5年8月21日、10月10日					
名称	代表者	構成員	主要事業		
大田原市市制施行記念事業準備委員会	委員長 高橋 一成	関係機関・団体の代表者等13人	市制施行記念事業に関する協議		
・一般庁費（市民協働）（市民協働係） 2,225,014円 1 広報等配布事業 (1) 広報等配布業務委託料 1,956,864円 (2) 配布回数 12回（毎月1回）					

項・目 (支出済額)	主要な施策の成果又は事務の内容							
	2 人権啓発事業 (1) 「人権の花」運動 実施校 金丸小学校、奥沢小学校、蛭田小学校 (2) 街頭啓発活動 6月と12月にそれぞれ実施 啓発場所 東武宇都宮百貨店大田原店、ダイユー黒羽店、なかがわ水遊園 3 関係団体 (単位：円)							
	名称	代表者	構成員	主要事業		負担金又は補助金等		
	大田原人権擁護委員協議会	会長 本田富士男	県北部5市町の 人権擁護委員	・人権相談 ・人権に関する啓発活動等		139,800		
	大田原人権擁護委員協議会 大田原部会	代表 本田富士男	大田原市内の 人権擁護委員	・人権相談 ・人権に関する啓発活動等		57,000		
	計						196,800	
	・自治振興費 (市民協働係) 29,991,037円 1 市政事務嘱託員報償金及び自治会運営費交付金 (単位：円)							
	地区名	嘱託員数 (人)	嘱託員報償金	自治会運営費交付金				計 (B)+(D) (各自治会100 円未満切捨)
平等割				世帯割				
自治会数 (A)				(A)×6,000 円 (B)	世帯数 (C)	(C)×95円 (D)		
	大田原	41	9,646,800	41	246,000	7,482	710,790	955,000
	金田	26	4,048,800	26	156,000	2,676	254,220	409,000
	親園	10	1,393,000	10	60,000	865	82,175	141,800
	野崎	11	2,413,800	11	66,000	1,833	174,135	239,600
	佐久山	17	1,537,600	17	102,000	640	60,800	162,100
	湯津上	13	1,812,400	13	78,000	1,126	106,970	184,300
	黒羽	12	1,677,600	12	72,000	1,044	99,180	170,600
	川西	14	1,807,200	14	84,000	1,068	101,460	184,800
	両郷	11	1,110,800	11	66,000	530	50,350	116,000
	須賀川	11	1,080,800	11	66,000	500	47,500	113,000
	計	166	26,528,800	166	996,000	17,764	1,687,580	2,676,200
	2 関係団体 (単位：円)							
	名称	代表者	構成員	主要事業		負担金又は補助金等		
	大田原市区長 連絡協議会	会長 平久江徳昭	大田原市内の区長 全員をもって組織	・市及び区長相互の連絡調整 ・市政の円滑な発展に寄与		600,000		

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容		
6 企画費 112,936,828円	・企画事務費（企画政策）（政策企画係） 90,388,267円 1 ふるさと納税寄附金の受入れ 寄附件数 5,357件 (単位：件、円)		
寄附金の使途		件数	金額
子育て支援・少子化対策のための事業		1,950	70,867,000
明日を担う人材教育のための事業		295	10,130,000
地域福祉の向上のための事業		361	13,164,000
スポーツ・文化振興のための事業		183	12,571,000
自然環境保全のための事業		650	23,837,000
新型コロナウイルス感染症対策のための事業		4	64,000
その他ふるさとづくりのための事業		1,914	52,134,000
計		5,357	182,767,000
2 市総合計画策定事務 大田原市総合計画おたわら国造りプラン推進のため、実施計画案（令和6～7年度）を9月庁議に付議し策定した。			
・企画事務費（政策推進）（政策推進係） 13,262,223円 1 企業版ふるさと納税寄附金の受入れ 寄附件数 2件 (単位：件、円)			
寄附金の充当事業		件数	金額
大田原市の文化財活用シンポジウム事業		1	1,000,000
学習者用デジタル教科書活用事業		1	500,000
計		2	1,500,000
2 地方創生に関する事務 (1) 第2期大田原市未来創造戦略事業の検証及び第3期大田原市未来創造戦略の策定 ①大田原市未来創造戦略推進本部会議の開催 大田原市の人口ビジョン及び未来創造戦略における進捗状況の把握のため令和4年度事業の検証を実施し、未来創造戦略の推進を図るとともに、令和6年度から令和9年度までの4か年度を期間とした第3期大田原市未来創造戦略策定のため、大田原市未来創造戦略推進本部会議を開催した。 委員数 21人 開催回数 2回：令和5年7月26日、令和6年2月2日 ②大田原市未来創造戦略推進会議の開催 大田原市未来創造戦略推進本部長たる市長の諮問に応じて、大田原市の人口ビジョン及び未来創造戦略に関する必要な事項を調査審議した。 委員数 20人 開催回数 2回：令和5年7月18日、令和6年1月23日 (2) 移住支援金の交付 大田原市移住支援金交付要綱に基づき、東京圏から所定の要件を満たして就業した転入者に対し、移住支援金を交付した。 交付実績 2件 1,600,000円 (3) 大田原市移住・定住促進事業 ①移住相談総合サポート業務 令和2年度に設置した「大田原市移住・定住交流サロン」において、本市への移住・定住に関する相談業務やSNS等による情報発信を行った。 相談受付 245件 ②移住定住相談者向けパンフレットの配布 移住希望者に対するPRを目的として移住希望者向けパンフレットを改訂・増刷し、各所への設置やイベントでの配布を行った。 ③移住定住相談会の開催 市内イベントや東京都内にて開催される移住イベント等、各種イベント等への出展により移住相談会を開催した。 開催回数 5回 ④移住体験モニターツアーの実施 栃木県が主催する移住体験バスツアーと連携し、移住を検討している東京圏在住者に市の魅力を発信した。			

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容
	<p>⑤移住希望者への体験宿泊の提供 ゆーゆーキャビン 7組20人 ⑥サロンを介した移住者数 1組1人</p> <p>3 定住自立圏構想に関する事務 (1) 八溝山周辺地域定住自立圏構想 ①八溝山周辺地域定住自立圏庁内検討委員会の開催 委員数 9人 会議開催回数 1回：令和5年4月19日 ②八溝山周辺地域定住自立圏推進協議会の開催 推進協議会開催回数 1回：令和5年11月6日 連絡調整会議開催回数 1回：令和5年10月13日 幹事会開催回数 2回：令和5年5月24日、10月13日 部会開催回数 21回：書面協議、担当者会議を含む。 ③八溝山周辺地域定住自立圏共生ビジョン懇談会の開催 共生ビジョンの変更に際し、必要な検討を行うため、民間や地域の代表者で構成する八溝山周辺地域定住自立圏共生ビジョン懇談会を開催した。 委員数 23人 会議開催回数 1回：令和5年9月26日 ④八溝山周辺地域定住自立圏共生ビジョン（第2次）の改訂 定住自立圏の将来像や協定に基づき推進する具体的取組を記載した八溝山周辺地域定住自立圏共生ビジョン（第2次）について令和5年11月6日に第5回目の改訂を行った。 ⑤八溝山周辺地域定住自立圏共生ビジョン（第3次）の策定 令和6年度から令和10年度までを計画期間とした八溝山周辺地域定住自立圏共生ビジョン（第3次）を令和6年3月に策定した。</p> <p>(2) 那須地域定住自立圏構想 定住自立圏構想推進要綱に基づき、那須塩原市と那須地域定住自立圏の形成に関し、平成27年2月10日に協定を締結し、平成27年11月に那須地域定住自立圏共生ビジョンが策定された。 第2次那須地域定住自立圏共生ビジョンについて、令和5年11月6日に第4回目の改訂を行った。</p> <p>4 大学を核としたまちづくりに関する事務 市と大学の連携のあり方等について調査研究を進めるとともに、各種事業について大学との連携協力を図る。 (1) 国際医療福祉大学との連携事業 ①代表者懇談会の開催：令和5年11月1日 大学と市の幹部による意見交換会を行った。 ②大学との連携・協力支援事業 計56事業 (2) 宇都宮大学との連携事業 ①大田原市財政健全化検証委員会 ②大田原市産学官連携推進委員会 ③持続的医療・介護提供に基づく地域社会処方箋と社会保障費のバランス評価指標の導出及び医療・福祉サービスの提供効率性に立脚した包括的都市計画手法に関する探索的研究</p> <p>5 広告事業に関する事務 市民への情報提供及び自主財源確保のため、大田原市広告掲載事業を継続して実施した。 (1) 市ホームページバナー広告掲載事業 (2) 行政案内板広告事業 (3) 市広報紙広告掲載事業 (4) 市営バス車内広告事業 (5) 市営バス時刻表広告掲載事業 (6) 市指定ゴミ袋広告事業 (7) ごみ分別収集カレンダー広告事業 (8) 封筒広告事業 (9) ネーミングライツ事業</p>

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容
	<p>6 廃校等の利活用に関する事務 現在遊休施設となっている廃校施設について、民間事業者からの利活用相談、事業提案に関して個別に調査・検討を実施する。 また、対象となる市有財産について、「大田原市有財産活用民間提案制度」に基づき、事業者からの利活用提案を市ホームページにより随時募集を行い、利活用提案のあった事業者に対し審査会を実施する。 利活用事業者特定件数 0件</p> <p>7 大田原市合併振興基金 令和5年度末現在高 0円 ※令和5年9月29日基金廃止</p> <p>8 地域おこし協力隊に関する事務 人口減少及び高齢化が進む地域における地域活性化及び定住促進を目的として、都市住民などの外部人材を地域社会の新たな担い手として受け入れることで、地域力の維持・強化を図る「地域おこし協力隊制度」を導入し、平成27年6月から隊員を任用している。 (1) 募集回数 1回（通算して17次募集まで実施） (2) 募集内容 移住・定住総合案内に関する活動 スポーツを通じたまちづくりに関する活動 (3) 任用数 3人 (4) 活動の内訳 農林水産業に関する活動 1人 地域づくりに関する活動 2人 (5) 活動報告会への参加回数 0回 (6) 地域おこし協力隊主催イベントの開催 3回 令和5年9月8日、9月9日、11月9日 (7) おためし地域おこし協力隊募集 1回（任用数 0人）</p> <p>9 わがまちつながり構築事業 栃木県わがまちつながり構築事業交付金を活用し、地域の特色を活かしながら、住民自らが実践する地域づくり活動を支援する。</p>

(単位：円)

団体名	代表者	主な事業内容	交付額
金丸地区活性化協議会	会長 新江 章平	菊花祭&大田原グルメ祭の開催	890,000
大田原龍城せせらぎの舞実行委員会	会長 五月女昌巳	おおたわら龍城「せせらぎの舞」の開催	813,000
金丸菊の会	会長 戸村 聖一	菊づくりを通じた地域・世代間交流	806,000
那須国古代ロマンプロジェクト	会長 佐藤 憲一	湯津上地区の歴史的資産のPR	1,000,000
大田原サイクリング協会	会長 前田 幸雄	おおたわら丘ポタ&激ポタの開催	1,000,000
大田原OCP運営委員会	代表 佐々木 豊	食と音楽イベントの開催	975,000
大田原市星旅祭実行委員会	実行委員長 八木沢政和	星旅祭2023の開催	487,000
計			5,971,000

項・目 (支出済額)	主要な施策の成果又は事務の内容				
10 国際交流に関する事務 国際交流協力謝礼 (日本語教室・英会話教室・中国語教室)	195,000円				
11 附属機関及び関係団体					
	名 称	代表者	構成員	主要事業	
大田原市未来創造戦略 推進会議	会長 林 和美	住民代表、産官学金 労言等の代表者20人		人口ビジョン及び未来 創造戦略に関する調 査、審議	
八溝山周辺地域定住自 立圏共生ビジョン懇談 会	会長 平久江徳昭	市内各種団体から9 人、連携市町各種団 体から14人		定住自立圏共生ビジョ ン策定・変更に関する 協議	
(単位：円)					
	名 称	代表者	構成員	主要事業	負担金又は 補助金等
FIT構想推進協 議会	会長 福島県知事 内堀 雅雄	福島県、茨城県、 栃木県、3県内の36 市町村、16関係団 体、学識経験者2人		・3県の県際地域の交 流、連携を基に更 なる広域交流圏と しての発展を目指 す。 ・広域交流圏として のブランドイメー ジの確立 ・都市との交流、二 地域居住や広域観 光等の促進 ・防災体制の整備な ど安全、安心な地 域の形成	0
福島空港利用 促進協議会	会長 福島県知事 内堀 雅雄	趣旨に賛同する2 県、66市町村、65 団体		福島空港の利用者増 を図るための各種誘 客イベント、広報活 動	7,200
計					7,200
<p>・企画事務費 (市民協働) (市民協働係) 8,304,010円</p> <p>1 大田原市結婚支援事業 独身男女の結婚及び本市への定住に至るまでの一連の支援活動を行う、大田原市婚活マスターの養成及び支援を実施する。 また、独身男女の出会いの場となるイベント事業を展開することで地域活性化、少子化問題解消の推進を図る。</p> <p>(1) 婚活マスター養成講座、婚活マスターフォローアップ講座 期日 令和5年6月29日 参加者 18人</p> <p>(2) 出会いイベント (八溝山周辺地域定住自立圏連携事業) 八溝山周辺地域定住自立圏において、結婚を希望する独身男女の出会いの場を提供することで結婚促進を図る。 期日 令和6年3月10日 参加者 30人 (男性19人 女性11人)</p> <p>(3) 大田原市婚活マスター奨励金 独身男女の結婚及び本市への定住に至るまでの一連の支援活動を実施した大田原市婚活マスターを対象に交付する。 交付件数 1件 交付金額 100,000円</p>					

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容			
	<p>2 ボランティア行政の統括に関する事務 市民のボランティア活動の健全な発展を図るとともに、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。 大田原市ボランティア活動賠償責任保険加入 400,310円</p> <p>3 地域づくり推進事業 自治会が自治会の総意により地域づくりに資する事業を実施するに当たり、自治会の財政的負担の軽減を図るため、大田原市地域づくり推進事業費補助金を交付する。</p> <p style="text-align: right;">（単位：円）</p>			
	団体名	代表者	事業内容	交付額
	寺町自治会 （寺町新興会）	会長 野田 力	寺町新興会屋台収納庫新築事業	6,870,000
	<p>4 NPO法人設立認証等事務 本市に主たる事務所を置くNPO法人の設立・定款変更申請について認証等事務を実施する。 令和5年度末市内NPO法人数 33法人 法人設立認証 0法人 事業報告受付 20法人 定款変更認証 1法人 役員変更受付 6法人 移管手続 0法人 解散届出 0法人</p> <p>5 附属機関</p>			
	名称	代表者	構成員	主要事業
	大田原市地域づくり推進事業審査委員会	会長 筒井 雅治	優れた識見を有する者5人	自治会による地域づくりに関する補助金の審査
	<p>・男女共同参画推進事業費（市民協働係） 982,328円</p> <p>1 男女共同参画に関する年次報告書の作成 令和4年度に市が講じた男女共同参画の推進に関する施策の実施状況について報告書を作成し、大田原市男女共同参画審議会で承認を得た。 報告書の発行後、市施設の情報コーナーに掲示及び概要版を広報おおたわら令和5年9月号に掲載した。</p> <p>2 「一人ひとりが輝く大田原のつどい」の開催 大田原市女性団体連絡協議会の主催により、一人ひとりが心豊かに自分らしく輝いて生きることができる男女共同参画社会の推進のために開催する。 期日 令和5年10月28日 会場 那須野が原ハーモニーホール小ホール 内容 ドキュメンタリー映画「みんなの学校」上映 参加者 75人</p> <p>3 男女共同参画講座の開催 大田原市地域女性活躍推進事業として、職場や地域での女性活躍や男女共同参画意識の醸成を図ることを目的とした講座を開催する。 対象は、一般市民、勤労者、高校生と幅広く、女性に限らず男性も多く参加している。 期間 令和5年6月から令和5年12月まで 参加者 延べ1,226人 内容 キャリアデザイン講座（大田原女子高校） 令和5年6月17日 キャリアデザイン講座（黒羽高校） 令和5年11月10日</p>			

項・目 (支出済額)	主要な施策の成果又は事務の内容			
	キャリアデザイン講座 (大田原高校) 令和5年9月21日 親子ヨガ教室 (第1回) 令和5年10月25日 親子ヨガ教室 (第2回) 令和5年11月29日 女性の健康講座 令和5年12月2日			
	4 大田原市男女共同参画推進事業者表彰 男女の性別に関わりなく、個性と能力を発揮できる、働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる市内事業者を称え表彰する。 受賞事業者 (3事業者) 有限会社アシモ 京浜精密工業株式会社大田原工場 株式会社槐工務店			
	5 おおたわら市男女共同参画広報紙の発行 名称 ばらんす 発行回数 年2回 発行日 第55号 令和5年11月1日 第56号 令和6年3月1日 配布先 市内全戸			
	6 附属機関及び関係団体			
	名称	代表者	構成員	主要事業
大田原市男女共同参画審議会	会長 藤沼 久子	関係機関・団体の代表者及び学識経験者等15人	・市男女共同参画行動計画の策定、変更に関する審議 ・男女共同参画推進に関する施策の実施状況その他必要な事項に関する審議	
				(単位：円)
名称	代表者	構成員	主要事業	負担金又は補助金等
大田原市女性団体連絡協議会	会長 伊藤 都	市内各種女性団体 (5団体)	・一人ひとりが輝く大田原のつどいの開催 ・各種研修会等の開催 ・会報「パレット」の発行	122,000

情報政策課（課長 菊池 修）
 デジタル推進係（課長補佐兼係長1 主査5）
 任期付職員（情報企画監1）
 秘書係（係長1 主査1 主事1 運転手1）
 広報広聴係（係長1 主査2 主事1）
 統計係（係長1 副主幹1）
 再任用短時間勤務職員（主任1）

（款）2. 総務費

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容			
(1) 総務管理費 1 一般管理費 7,693,751円	<ul style="list-style-type: none"> ・一般庁費（デジタル推進）（デジタル推進係） 35,000円 <ul style="list-style-type: none"> 1 行政改革に関する事務 <ul style="list-style-type: none"> (1) 大田原市行政改革大綱に基づく実施状況の進行管理 <ul style="list-style-type: none"> ①大田原市行政改革推進本部会議 内容 大田原市行政改革年度別実施計画に基づく令和4年度実績の総括 開催日 令和5年7月3日 ②大田原市行政改革推進委員会 内容 大田原市行政改革年度別実施計画に基づく令和4年度実績の総括 開催日 令和5年8月1日 (2) 職員提案制度の推進 受付件数 11件 審査結果 優秀提案2件 ・一般庁費（秘書）（秘書係） 5,825,296円 <ul style="list-style-type: none"> 1 秘書に関すること <ul style="list-style-type: none"> (1) 全国市長会 1回 (2) 全国市長会関東支部 1回 (3) 栃木県市長会 4回 2 関係団体 			
(単位：円)				
名称	代表者	構成員	主要事業	負担金又は補助金等
全国市長会	会長 立谷 秀清	全国各市市長	市政に関する中央と地方の連絡調整	428,000
全国市長会関東支部	支部長 井崎 義治	関東各市市長	全国市長会の下部組織として関東ブロック内の都市問題を協議	40,000
栃木県市長会	会長 佐藤 栄一	栃木県各市市長	県内都市の連絡調整、共通する都市問題を研究協議	841,000
内外情勢調査会栃木県北支部	支部長 相馬 憲一	市町長・企業関係者等	政治、経済、労働関係のニュースの提供、毎月時局講演会の開催	198,000
しもつけ21フォーラム	代表幹事 若菜 英晴	行政・企業関係者等	政治家や実業家、文化人などによるフォーラムを毎月開催	90,000
大田原二水会	会長 相馬 憲一	大田原市内所在各組織の長	市内所在各組織間の意見交換及び情報交換	12,000
計				1,609,000
			<ul style="list-style-type: none"> ・表彰式費（秘書係） 1,833,455円 <ul style="list-style-type: none"> 1 自治功労者表彰式 内容 市表彰条例に基づく表彰 被表彰者 73人、2団体 開催日 令和5年11月1日 2 永年勤続職員表彰式 内容 市職員表彰規則に基づく表彰 被表彰者 38人 開催日 令和5年11月1日 	

項・目 (支出済額)	主要な施策の成果又は事務の内容																																																																																																																																																																																																														
2 文書広報費 8,734,891円	3 明るい地域づくり功労賞表彰式 内容 市明るい地域づくり功労賞表彰要綱に基づく表彰 被表彰者 10人 開催日 令和6年3月5日 ・ 広報広聴費 (広報広聴係) 8,734,891円 1 広報おおたわらの発行 <table border="1" data-bbox="438 398 1450 584"> <thead> <tr> <th>型 式</th> <th>ページ数</th> <th>発行日</th> <th>発行回数</th> <th>発行部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A4判</td> <td>22ページ</td> <td>3回</td> <td rowspan="5">毎月1日</td> <td rowspan="5">年間249,600部</td> </tr> <tr> <td>表紙・裏表紙等</td> <td>24ページ</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>…カラー刷</td> <td>26ページ</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>中ページ</td> <td>28ページ</td> <td>0回</td> </tr> <tr> <td>…2色刷</td> <td>30ページ</td> <td>2回</td> </tr> </tbody> </table> 広報おおたわらデジタル (カタログポケット) 版の多言語化 多言語情報配信クラウドサービス利用料 495,000円 対応言語 日本語、英語、韓国語、中国語繁体、中国語簡体、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語 2 総合行政相談 (1) 行政相談委員 大田原地区 2人 湯津上地区 1人 黒羽地区 1人 (2) 実施回数 各地区 月1回 (3) 年間相談受付件数 8件 3 自治会長との市政懇談会開催状況 (単位:人) <table border="1" data-bbox="438 1010 1450 1379"> <thead> <tr> <th>開催月日</th> <th>自治会出席者 ※代理出席を含む</th> <th>開催場所</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月11日</td> <td>川西地区自治会長</td> <td>黒羽庁舎</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">7月13日</td> <td>須賀川地区自治会長</td> <td>黒羽農業構造改善センター</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>湯津上地区自治会長</td> <td>湯津上庁舎</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">7月21日</td> <td>大田原地区自治会長</td> <td>市役所本庁舎</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>野崎地区自治会長</td> <td>野崎研修センター</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">7月24日</td> <td>両郷地区自治会長</td> <td>両郷地区コミュニティセンター</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>金田地区自治会長</td> <td>金田北地区公民館</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">7月27日</td> <td>親園地区自治会長</td> <td>JAなすの大田原総合センター</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>佐久山地区自治会長</td> <td>佐久山地区公民館</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>116</td> </tr> </tbody> </table> 市政懇談会の懇談テーマに基づく主な質問事項 (単位:件) <table border="1" data-bbox="52 1435 1450 1805"> <thead> <tr> <th rowspan="2">質問事項</th> <th colspan="9">地 区 名</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>大田原</th> <th>金田</th> <th>親園</th> <th>野崎</th> <th>佐久山</th> <th>湯津上</th> <th>川西</th> <th>両郷</th> <th>須賀川</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地方分権・行財政改革</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>安全・安心な地域社会</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>2</td> <td></td> <td>1</td> <td>2</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>地球環境・廃棄物・エコ対策</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>少子化・子育て・男女共同参画</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>高齢者対策・医療・福祉</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>産業の振興・雇用</td> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>教育・文化・スポーツ</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>公共施設の利活用</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>68</td> </tr> </tbody> </table> 4 関係団体 (単位:円) <table border="1" data-bbox="438 1868 1450 2011"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>代表者</th> <th>構成員</th> <th>主要事業</th> <th>負担金又は補助金等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(公社)日本広報協会</td> <td>理事長 別府 充彦</td> <td>地方公共団体その他の法人等</td> <td>行政広報の啓発等</td> <td>24,000</td> </tr> </tbody> </table>					型 式	ページ数	発行日	発行回数	発行部数	A4判	22ページ	3回	毎月1日	年間249,600部	表紙・裏表紙等	24ページ	3回	…カラー刷	26ページ	4回	中ページ	28ページ	0回	…2色刷	30ページ	2回	開催月日	自治会出席者 ※代理出席を含む	開催場所	参加人数	7月11日	川西地区自治会長	黒羽庁舎	14	7月13日	須賀川地区自治会長	黒羽農業構造改善センター	7	湯津上地区自治会長	湯津上庁舎	11	7月21日	大田原地区自治会長	市役所本庁舎	26	野崎地区自治会長	野崎研修センター	10	7月24日	両郷地区自治会長	両郷地区コミュニティセンター	9	金田地区自治会長	金田北地区公民館	19	7月27日	親園地区自治会長	JAなすの大田原総合センター	9	佐久山地区自治会長	佐久山地区公民館	11	計			116	質問事項	地 区 名									計	大田原	金田	親園	野崎	佐久山	湯津上	川西	両郷	須賀川	地方分権・行財政改革	1		1	1			3			6	安全・安心な地域社会	1	6	5	4	4	2		1	2	25	地球環境・廃棄物・エコ対策					1	1	1			3	少子化・子育て・男女共同参画	1			1				1		3	高齢者対策・医療・福祉	1	1	1			1	1		1	6	産業の振興・雇用	1		2			1				4	教育・文化・スポーツ	1			1	1			1		4	公共施設の利活用	1	1				1	1			4	その他	3	1	1		1	2	3	1	1	13	計	10	9	10	7	7	8	9	4	4	68	名 称	代表者	構成員	主要事業	負担金又は補助金等	(公社)日本広報協会	理事長 別府 充彦	地方公共団体その他の法人等	行政広報の啓発等	24,000
型 式	ページ数	発行日	発行回数	発行部数																																																																																																																																																																																																											
A4判	22ページ	3回	毎月1日	年間249,600部																																																																																																																																																																																																											
表紙・裏表紙等	24ページ	3回																																																																																																																																																																																																													
…カラー刷	26ページ	4回																																																																																																																																																																																																													
中ページ	28ページ	0回																																																																																																																																																																																																													
…2色刷	30ページ	2回																																																																																																																																																																																																													
開催月日	自治会出席者 ※代理出席を含む	開催場所	参加人数																																																																																																																																																																																																												
7月11日	川西地区自治会長	黒羽庁舎	14																																																																																																																																																																																																												
7月13日	須賀川地区自治会長	黒羽農業構造改善センター	7																																																																																																																																																																																																												
	湯津上地区自治会長	湯津上庁舎	11																																																																																																																																																																																																												
7月21日	大田原地区自治会長	市役所本庁舎	26																																																																																																																																																																																																												
	野崎地区自治会長	野崎研修センター	10																																																																																																																																																																																																												
7月24日	両郷地区自治会長	両郷地区コミュニティセンター	9																																																																																																																																																																																																												
	金田地区自治会長	金田北地区公民館	19																																																																																																																																																																																																												
7月27日	親園地区自治会長	JAなすの大田原総合センター	9																																																																																																																																																																																																												
	佐久山地区自治会長	佐久山地区公民館	11																																																																																																																																																																																																												
計			116																																																																																																																																																																																																												
質問事項	地 区 名									計																																																																																																																																																																																																					
	大田原	金田	親園	野崎	佐久山	湯津上	川西	両郷	須賀川																																																																																																																																																																																																						
地方分権・行財政改革	1		1	1			3			6																																																																																																																																																																																																					
安全・安心な地域社会	1	6	5	4	4	2		1	2	25																																																																																																																																																																																																					
地球環境・廃棄物・エコ対策					1	1	1			3																																																																																																																																																																																																					
少子化・子育て・男女共同参画	1			1				1		3																																																																																																																																																																																																					
高齢者対策・医療・福祉	1	1	1			1	1		1	6																																																																																																																																																																																																					
産業の振興・雇用	1		2			1				4																																																																																																																																																																																																					
教育・文化・スポーツ	1			1	1			1		4																																																																																																																																																																																																					
公共施設の利活用	1	1				1	1			4																																																																																																																																																																																																					
その他	3	1	1		1	2	3	1	1	13																																																																																																																																																																																																					
計	10	9	10	7	7	8	9	4	4	68																																																																																																																																																																																																					
名 称	代表者	構成員	主要事業	負担金又は補助金等																																																																																																																																																																																																											
(公社)日本広報協会	理事長 別府 充彦	地方公共団体その他の法人等	行政広報の啓発等	24,000																																																																																																																																																																																																											

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容			
7 情報化推進費 244,799,968円	5 大田原市の観光及び特産品等のPR番組制作・放送業務委託			
	放送メディア	放送日	内 容	
	エフエム栃木	8月2日、1月17日 1月1日～15日の期間中10回	「ちょこっと寄り道大田笑市」 首長新春挨拶CM	
	栃木放送	1月1日、1月3日（再放送）	新春首長インタビュー	
	とちぎテレビ	1月1日、1月2日（再放送）	新春特別番組	
	・一般管理費（デジタル推進係） 98,553,895円 システム、ネットワークの維持管理及びパーソナルコンピュータの有効利用により、事務の効率化及び住民サービスの向上を図る。 1 情報システムの導入等 (1) 庁舎案内AIチャットボット構築 13,685,100円 (2) 本庁舎ネットワーク更新 5,830,000円 (3) 就業管理システム改修等 4,015,000円 (4) エクセル等を活用した職員作成事務処理システム 令和6年度利用数81 2 関係団体			
	名 称	代 表 者	構 成 員	主 要 事 業
	デジタル社会形成推進研究会	会長 栃木県総合政策部市町村課長	栃木県、県内市町	情報化に関する調査研究及び地域情報化の推進
	・住民情報管理費（デジタル推進係） 68,461,272円 1 住民情報、税務情報システム等の機器に係る保守委託及びリース契約等については、各課にまたがる事務の複雑化等を解消するため情報政策課において一本化を図り、全体的な調整を図っている。 (1) 令和5年度標準準拠システムへの移行支援 10,439,000円 (2) 令和5年度TASK端末更新業務委託 1,333,750円 2 社会保障・税番号制度に関する事務 社会保障・税番号制度に対応するため庁内全体の調整・手続き、職員への研修等を実施した。 (1) 職員向け説明会の開催 開催日：令和5年4月6日 参加者数：30人 (2) eラーニング研修の実施 参加者数 11人 ・財務情報管理費（デジタル推進係） 7,508,160円 1 公会計システムについては平成26年度からクラウドで運用している。 また、新庁舎移転に伴い公会計システム用プリンタを廃止し、情報系デジタル複合機で帳票を印刷することにより、コスト削減を図っている。 2 実施計画、予算・決算、行政評価のPDCAサイクルを強化し、また、職員の業務改善を図るため、行政評価システムを令和元年度から運用している。 ・総合行政ネットワーク事業費（デジタル推進係） 5,091,014円 総合行政ネットワーク（LGWAN）に接続することにより、国・県及び地方公共団体とのセキュアな情報交換等の実現を図っている。 また、個人番号制度の施行により、LGWANを使用したシステムが増加し、ネットワークの需要が高まっている。 LGWANサーバ更新業務委託 3,944,600円			

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容			
(5) 統計調査費 1 統計調査総務費 39,531円	・地域イントラネット事業費（デジタル推進係） 55,440,251円 市内の小中学校や公共施設等を自営の光ファイバで接続する超高速情報通信網の基盤を整備し、高品質で均一な住民サービスを提供している。			
	・インターネットアクセス網整備事業費（デジタル推進係） 9,745,376円 民間事業者による光ファイバ網の整備が見込めない地区の整備を市が行い、通信事業者に貸し出している。これにより地域間の情報格差が是正された。			
	・一般統計調査費（統計係） 39,531円 関係団体			
	名称	代表者	主要事業	
栃木県統計協会	会長 栃木県県民生活部長 野原恵美子	・統計思想の普及啓発 ・統計研修会等の開催		
栃木県都市統計事務研究会	会長 宇都宮市政策審議室市政研究センター所長 田代 丞	・統計事務研究会等の開催		
大田原市統計調査推進協議会	会長 平野 保男	・統計知識の向上 ・調査活動の推進 ・統計思想の普及啓発		
2 委託調査費 4,246,419円	・統計調査員確保対策事業費（統計係） 52,510円 各種統計調査を円滑に実施するため統計調査員を確保し、資質の向上を図るべく研修を実施している。			
	・基幹統計調査費（統計係） 4,193,909円 (単位：円)			
	調査名 (調査基準日)	調査対象	調査項目等	経 費
	学校基本調査 (令和5年5月1日)	市内小中学校、幼稚園、認定こども園、各種学校（合計37校）、市教育委員会	教員及び職員数、児童・生徒、学生又は幼児の在籍状況、卒業後の状況調査等	6,227
	経済センサス（調査区管理） (令和5年6月1日)	-	平成21年経済センサス-基礎調査において設定した調査区を管理し、必要な修正を行う。	4,684
	農林業センサス (令和7年2月1日)	-	2025年農林業センサスの調査区設定等	4,620
	住宅・土地統計調査 (令和5年10月1日)	総務省が指定した調査区（150調査区）の中から選定した住戸・世帯	世帯の居住状況、生活状況、保有する建物及び土地の状況等	4,178,378
	計			4,193,909

危機管理課（課長 阿見 賢一郎）
 防災係（係長1 副主幹1 主査2）
 地域安全係（係長1 副主幹1 主事1）

（款）2. 総務費

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容				
(1) 総務管理費 1 一般管理費 7,072,659円	・一般庁費（危機管理）（防災係・地域安全係） 7,072,659円 1 関係団体 (単位：円)				
	名 称	代 表 者	構 成 員	内 容	負担金又は補助金等
	大田原市防犯協会	会長 相馬 憲一	市長、副市長、教育長、議長、消防団長、各種防犯団体代表	地域住民による効果的な防犯活動を推進し、犯罪のない明るく住みよい安全で安心な地域づくりを目指す。	1,100,000
	被害者支援センターとちぎ	理事長 水沼富美男	正会員（県内各種団体の代表者）及び賛助会員	犯罪等の被害者及びその家族・遺族に対する精神的ケア、社会全体の被害者支援意識の高揚を図る。	149,200
	暴力追放大田原市民会議	会長 相馬 憲一	市内関係機関及び各種団体の代表者並びに本会の目的に賛同する者	暴力の存在しない明るく住みよい街づくりの推進を図る。	100,000
	大田原市安全で安心なまちづくり推進連絡協議会	会長 櫻井潤一郎	市内関係機関及び各種団体の代表者	犯罪の起こらない安全で安心なまちづくりの推進を図る。	450,000
	計				1,799,200
	2 オウム真理教対策関係市区町連絡会 0円 ※令和5年度の活動内容及び繰越金の適切な執行について検討した結果負担金なし				
	3 大田原市特殊詐欺対策電話機等購入費補助金 49件 240,700円				
	4 自主防犯組織ボランティア保険 644人 225,400円				
	5 街頭防犯カメラ設置業務委託 4箇所 2,843,500円				
10 交通安全対策費 15,570,311円	・交通安全対策費（危機管理）（地域安全係） 15,570,311円 1 交通安全県民総ぐるみ運動 春の交通安全運動（令和5年5月11日～5月20日） 秋の交通安全運動（令和5年9月21日～9月30日） 年末の交通安全運動（令和5年12月11日～12月31日） 交通安全運動は、春の重点項目として「子供を始めとする歩行者の安全の確保」、「横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上」、「自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底」を掲げ、秋の重点項目として「こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保」、「夕暮れ時と夜間の交通事故防止及び飲酒運転等の根絶」、「自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底」を掲げて、広報啓発活動を実施した。				

項・目 (支出済額)	主要な施策の成果又は事務の内容				
	2 交通事故発生状況				
	区 分	令和5年	令和4年	増 減	
	発生件数 (件)	117	105	12	
	死者 (人)	4	2	2	
	負傷者 (人)	136	131	5	
	3 交通指導員の活動				
	(1) 交通教育指導員 安全教育実施内容 (単位:回、人)				
	対 象	回数	参加人員	備 考	
	幼児	11	1,126	交通教育指導員数 1人	
	小中学生	28	1,569		
	高齢者	3	60		
	その他	2	27		
	計	44	2,782		
	(2) 交通一般指導員 (単位:人)				
	地区	指導員数	地区	指導員数	備 考
	大田原	7	湯津上	3	報償金
	金田	4	川西	2	47,000×12か月×20人=11,280,000円
	親園	2	黒羽	2	47,000×10か月×1人= 470,000円
	野崎	2	両郷	1	47,000×6か月×3人= 846,000円
	佐久山	1	計	24	47,000×5か月×1人= 235,000円
					47,000×3か月×1人= 141,000円
	4 関係団体 (単位:円)				
	名 称	代 表 者	構 成 員	主 要 事 業	補 助 金
大田原交通安全協会 大田原支部	支部長 下地 敏邦	各地区の運転 免許証所有者 を会員として 組織	運転者に係る 講習会及び交 通安全運動に おける広報等 を行い、運転 者の資質の向 上を図り交通 事故防止に寄 与する。	36,000	
大田原交通安全協会 金田支部	支部長 津久井秀一			36,000	
大田原交通安全協会 親園支部	支部長 小林 栄喜			36,000	
大田原交通安全協会 野崎支部	支部長 唐橋 政親			36,000	
大田原交通安全協会 佐久山支部	支部長 菊地 孝行			36,000	
大田原交通安全協会 湯津上支部	支部長 山口 泉			36,000	
大田原交通安全協会 黒羽支部	支部長 鈴木 一芳			36,000	
大田原交通安全協会 川西支部	支部長 植竹 洋一			36,000	
大田原交通安全協会 両郷支部	支部長 鈴木 義彦			36,000	
大田原交通安全協会 須賀川支部	支部長 益子 武男			36,000	
大田原市交通指導員連 絡協議会	会長 薄井 賢二			市から委嘱さ れた交通一般 指導員	交通安全思想 の普及と会員 相互の研修を 図り交通事故 防止に寄与す る。
			計	470,757	

項・目 (支出済額)	主要な施策の成果又は事務の内容
<p>13 諸費 24,367,768円</p>	<p>・防犯灯維持管理費 (地域安全係) 24,367,768円</p> <p>1 LED防犯灯賃借料 10,080,000円 ESCO (エスコ) 事業によりLED灯の賃借及び維持管理を行う。 契約期間 平成26年1月1日～令和5年12月31日</p> <p>2 防犯灯設置状況 防犯灯数 7,483基</p> <p>3 防犯灯修繕状況及び電気料</p> <p>(1) 修繕件数 ESCO管理分 22件 市管理分 15件</p> <p>(2) 修繕料 (市管理分) 291,500円</p> <p>(3) 電気料 13,379,278円</p> <p>4 防犯灯新規設置、移設及び撤去</p> <p>(1) 新規設置 19基 499,290円</p> <p>(2) 移設 4基 86,900円</p> <p>(3) 撤去 1基 30,800円</p>
<p>14 防災諸費 2,734,600円</p>	<p>・災害復旧対策費 (防災係) 2,734,600円</p> <p>1 放射線量低減対策特別緊急事業</p> <p>(1) 事業費内訳 空間線量率測定業務委託 1,837,000円 放射線量測定器校正費 127,600円 除去土壌移設委託費 770,000円</p>

(款) 8. 土木費

項・目 (支出済額)	主要な施策の成果又は事務の内容
<p>(2) 道路橋りょう費 2 道路維持費 985,050円</p> <p>3 道路新設改良費 1,960,750円</p>	<p>・交通安全施設維持費 (地域安全係) 維持補修工事費 985,050円 カーブミラー 10基 963,050円 交通安全看板 1枚 22,000円</p> <p>・交通安全施設整備事業費 (地域安全係) 工事請負費 1,960,750円 カーブミラー 12基 1,202,850円 区画線路面標示 33.5m 170,500円 その他 (ボラード等) 587,400円</p>

（款）9. 消防費

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容												
(1) 消防費													
1 常備消防費 1,166,199,000円	・常備消防費（消防本部） 1,166,199,000円 1 常備消防の運営、整備及び強化 那須地区消防組合は、大田原市、那須塩原市、那須町の2市1町で組織し、常備消防については、各市町による負担金で執行されている。												
	消防組合の現勢（令和5年4月1日現在）（単位：人、台）												
	区 分	職 員 数	は し こ 車	工 作 車	救 助 車	化 学 車	ポ ン プ 車	水 槽 付 車	ポ ン プ 車	救 急 車	高 規 格	自 動 車	そ の 他
	消防本部・大田原消防署	116	1	1	1	1	1	1	1	3		10	
	黒羽分署	23					1	1	1	1		1	
	湯津上分署	14					1			1		1	
	西那須野消防署	34				1			1	2		2	
	塩原分署	24	1				1	1	1	1		1	
	黒磯消防署	49		1	1				1	3		5	
	板室分署	14					1			1		1	
	那須消防署	28					1	1	1	1		2	
	湯本分署	23	1				1	1	1	1		1	
	計	325	3	2	3	7	7	14	24				
	区 分	内 容											
	管轄市町村	大田原市、那須塩原市、那須町											
	管轄面積	1,319.44km ²											
	管轄人口	211,194人（令和5年4月1日）											
	組合長	那須町長 平山 幸宏											
	副組合長	那須塩原市長 渡辺美知太郎 大田原市長 相馬 憲一											
	消防長	渡辺 鉄夫											
	職員数	条例定数 325人											
	2 火災発生件数 （令和5年1月～令和5年12月）	（単位：件）											
	区 分	火 災 件 数					計						
		建 物	林 野	車 両	そ の 他								
	大田原市	12	3	1	11	27							
	那須塩原市、那須町	32	8	4	18	62							
	計	44	11	5	29	89							
	3 救急出場件数及び搬送人員 （令和5年1月～令和5年12月）	（単位：件、人）											
	区 分	大田原市	那須塩原市	那須町	左記以外	計							
救急	出動件数	3,379	5,729	1,923	7	11,038							
	搬送人員	3,024	4,721	1,446	12	9,203							
救助	救助件数					111							
	救助人員					22							

項・目 (支出済額)	主要な施策の成果又は事務の内容										
2 非常備消防費 110,122,067円	・非常備消防費 (大田原消防署) 110,122,067円										
	1 組織										
	(1) 機構 大田原市消防団 11分団 48部 団員の条例定数 788人										
	(2) 編成 (令和5年度末) (単位 : 人)										
	区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	副部長	班長	団員	計	
	団本部	1	5								6
	女性消防団							2	4		6
	第1分団 (大田原)			1	1	3	3	6	54		68
	第2分団 (親園)			1	1	4	4	8	62		80
	第3分団 (金田北)			1	1	5	5	10	66		88
	第4分団 (野崎)			1	1	4	4	8	54		72
	第5分団 (佐久山)			1	1	4	4	8	39		57
	第6分団 (金田南)			1	1	3	3	6	36		50
	第7分団 (黒羽)			1	1	7	7	14	63		93
	第8分団 (川西)			1	1	5	5	10	52		74
	第9分団 (両郷)			1	1	4	4	8	70		88
	第10分団 (須賀川)			1	1	5	5	10	60		82
	第11分団 (湯津上)			1	2	3	3	6	89		104
	計	1	5	11	12	47	47	96	649		868
	2 団員報酬及び公務災害補償等事務										
(1) 消防団員報酬 33,148,833円 (単位 : 人、円)											
階級又は職名	定数	報酬 (年額)		実員	支給額						
団長	1	200,000		1	200,000						
副団長	5	135,000		5	675,000						
分団長	11	105,000		11	1,155,000						
副分団長	12	75,000		12	900,000						
部長	47	63,000		47	2,961,000						
副部長	47	45,000		47	2,115,000						
班長	96	42,000		96	4,032,000						
団員	569	39,000		527	20,507,500						
機能別団員		10,000		61	603,333						
計				807	33,148,833						
(2) 火災、風水害等出場人員 19,457,000円 (単位 : 人)											
区分	火災	風水害	訓練等	式典	操法訓練	操法大会					
延べ人数	1,673	0	1,498	64	2,066	358					
区分	夜警	火災警戒	捜索	その他							
延べ人数	2,774	141	40	330							

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容	
	(3) 表彰、具申 1,387,647円 (単位：人)	
	区 分	該 当 人 員
	栃木県知事表彰	
	模範消防団員	2
	栃木県消防協会長表彰	
	優良団員功績彰	3
	10年勤続表彰	41
	15年勤続表彰	21
	20年勤続表彰	33
	25年勤続表彰	9
	30年勤続表彰	1
	40年勤続表彰	1
	配偶者等表彰	1
	親子消防団員	6
	表彰基準 出場率、防火思想の普及、団員確保に尽力した現役消防団員	
	区 分	該 当 人 員
	栃木県消防協会那須支部長表彰	
	優良団員功績彰	13
	永年勤続章 5年勤続	15
	無火災部	4
	表彰基準 那須支部が行う表彰 (勤続10年以上、諸般の成績優秀で模範となる団員)	
	大田原市長表彰	
	消防団優良部	6
	10年勤続表彰	41
	15年勤続表彰	21
	20年勤続表彰	33
	30年勤続表彰	1
	勤続20年 団員家族	33
	退職団員	90
	表彰基準 大田原市表彰条例に基づき功労があった者を表彰	
	団長表彰	
	優良女性防火クラブ	10
	表彰基準 大田原市消防表彰規則に基づき功労があった者を表彰	
	那須支部消防操法会出場部表彰	
	支部操法競技会出場	2
	表彰基準 那須支部消防操法競技会代表部表彰	
	3 業務の状況 (単位：円)	
	研修 128,380円	
	内 容	支出額
	全国女性消防団員活性化石川大会視察研修	128,380
	4 負担金補助及び交付金 28,088,688円 (単位：円)	
	(1) 一部事務組合負担金 22,748,578円	
	内 容	支出額
	令和5年度消防団員公務災害補償等負担金	22,748,578
	(2) その他負担金 3,440,200円 (単位：円)	
	内 容	支出額
	防火防災訓練災害補償等共済制度掛金	72,000
	栃木県消防協会会費負担金	247,300
	消防団員福祉共済制度掛金	2,613,000
	栃木県下消防団幹部互助会費	48,000
	栃木県消防協会那須支部負担金	381,000
	消防団幹部研修	10,000
	消防団長等研修会(団長、副団長)	15,000
	消防協会那須支部団長、消防長行政視察	20,000
	消防団員基礎教育訓練 消防学校入校負担金	4,200
	消防団幹部教育現場指揮課程 消防学校入校負担金	18,700
	消防団幹部教育分団指揮課程 消防学校入校負担金	11,000

項・目 (支出済額)	主要な施策の成果又は事務の内容			
3 消防施設費 33,921,341円	(3) 市単独補助金 1,899,910円 (単位:円)			
	内 容			支出額
	大田原市消防協会			1,569,910
	大田原市大田原女性防火クラブ			130,000
	大田原市黒羽女性防火クラブ			120,000
	大田原市湯津上女性防火クラブ			80,000
	5 需用費 27,859,223円 (単位:円)			
	内 容			支出額
	消防団員被服高視認性活動服等			27,859,223
	6 通信運搬費 52,296円 (単位:円)			
	内 容			支出額
	切手等			52,296
	・消防施設費 (大田原消防署) 33,921,341円			
	1 消防施設の現況			
	(1) 消防ポンプ及び機械器具置場 (単位:台、棟)			
区 分	消防ポンプ	小型動力 ポンプ	機械器具 置場	備 考
団本部 (大田 原消防署)		1		日本損害保険協会 より寄贈
第1分団	3		3	
第2分団	3	1	4	
第3分団	2	3	5	
第4分団	3	1	4	
第5分団	2	2	4	
第6分団	1	2	3	
第7分団	7		7	
第8分団	5		5	各車両に小型動力 ポンプ積載
第9分団	5		5	
第10分団	5		5	
第11分団	4	3	6	
計	40	13	51	
(2) 消防水利 (単位:基、箇所)				
区 分	公 設	私 設	計	
消火栓	1,558	22	1,580	
防火水槽	247	57	304	
プール	31		31	
計	1,836	79	1,915	
2 消防施設等の整備、維持管理				
(1) 消耗品購入 2,362,556円 (単位:円)				
項 目	概 要		事 業 費	
詰所、車両等消耗品	消火用ホース		968,000	
	背負い式消火水のう		484,000	
	その他 (車両部品等)		910,556	
計			2,362,556	
(2) 車両等改修 5,500,236円 (単位:円)				
施 工	箇 所		事 業 費	
車検整備・法定点検 (12か月、24か月点検)			3,598,253	
バッテリー交換			314,545	
その他の修理費			351,238	
車両重量税 (27台)			1,236,200	
計			5,500,236	

項・目 (支出済額)		主要な施策の成果又は事務の内容		
		(3) 詰所等維持管理改修 12,288,049円 (単位:円)		
		施 工 箇 所	施 設	事 業 費
		詰所修理	15	1,986,864
		詰所維持管理手数料及び保険料	51	2,996,438
		詰所等借地料及び資機材使用料		2,775,717
		詰所等備品 (ポータブルバッテリー等)		366,850
		防火水槽解体 (練貫)、7-5ホース乾燥塔設置		4,162,180
		計		12,288,049
		3 負担金補助及び交付金 (単位:円)		
		消火栓維持管理負担金 13,770,500円		
		事 業 名	施 工 箇 所	事 業 費
		消火栓維持管理負担金	1,531基×7,500円	11,482,500
		消火栓設置負担金	富士見1丁目	2,288,000
		計		13,770,500
4	水防費 64,900円	<ul style="list-style-type: none"> 水防費 (大田原消防署) 水防倉庫消耗品 (土嚢袋、ブルーシート) 64,900円 		
5	防災対策費 18,268,853円	<ul style="list-style-type: none"> 防災対策費 (防災係) 18,268,853円 <ul style="list-style-type: none"> 1 防災会議委員報酬 76,800円 防災会議委員 12人 国民保護協議会委員 12人 2 自主防災組織の育成 令和5年度新規結成数 3自治会 (新道、滝沢、余瀬) 防災資機材の配備 (防災倉庫、ガス式発電機等) 322,465円 自主防災組織活動費補助金 13件 291,000円 3 防災士養成講座 (那須町と共同開催) 191,587円 受講者 39名 合格者 37名 防災士教本購入費、防災士養成講座講師謝金 防災士資格取得試験受験料ほか 4 災害時備蓄品の購入 3,463,344円 非常用飲料水 (4,800ℓ)、缶詰パン (1,800個)、レトルト米 (2,050食) 5 防災訓練 9,331円 自主防災組織 (佐良土、矢倉) 説明会用お茶代 開催日 令和5年7月30日 (日) 場所 湯津上支所、湯津上地区公民館ほか 内容 避難所運営担当職員を対象に、新型コロナウイルス感染症を踏まえた 避難所設営訓練 参加者 69人 6 ハザードマップの作成及び配布 3,163,330円 作成業務委託、GISデータ搭載委託、配布業務委託等 32,000部作成 7 防災倉庫改修、修繕 1,089,000円 (1) 黒羽防災倉庫パレットラック購入等 (2) 金田北地区公民館防災倉庫床修繕 8 防災会議 4,665円 委員用お茶代 開催日 令和6年1月24日 (水) 内容 大田原市地域防災計画・水防計画の改訂 		

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容
	<p>9 大田原市消防団員自動車運転免許取得費補助金 80,000円</p> <p>10 八溝山周辺地域定住自立圏防災講演会講師謝金ほか 174,000円</p> <p>11 防災関連機器使用料等 防災行政無線システム保守料 3,927,000円 防災行政無線端末更改業務委託等 1,550,780円 防災行政ネットワーク負担金 136,892円 専用回線使用料 2,580,478円 電気料 548,751円 全国瞬時警報システム保守料 425,040円 負担金、保険料等 234,390円</p>

